（様式第1号）

相談依頼書

年　　月　　日

群馬県産業経済部地域企業支援課長　様

（相談者）

所在地

法人等の名称

代表者職・氏名

物流アドバイザー派遣事業実施要領（令和7年8月12日施行）を了承のうえ、相談を行います。なお、相談にあたり以下の事項について相違ないことを誓約します。

☐　風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年法律第122号）第２条に規定する風俗営業、性風俗関連特殊営業又は接客業務受託営業（以下「風俗営業等」）を営む者ではないこと。

☐　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。以下「暴対法」）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）ではないこと。なお、個人の場合は暴力団員（暴対法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）ではないこと。

☐　暴力団若しくは暴力団員の利益につながる活動を行い、又は、暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではないこと。

※誓約する場合は、上記の各項目にチェックをつけること。

（担当者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 部署 |  | 役職 |  |
| 氏名 |  | e-mail |  |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |

※裏面にも記載事項がありますので、ご確認ください。

（別紙）

1. **現在抱えている課題等について**

|  |
| --- |
| 現在、貴社が抱えている課題の中で、中小企業診断士に相談し、解決したいと考えている内容について、下記(1)の項目に○印（複数可）を付けてください。また、できるだけ早く解決をしたい内容について、優先順位の高いものから3項目を(2)に記入してください。 |
| **(1)選択項目****１．２０２４年問題への対応**（例：時間外労働が規制されたことに対する労務管理体制等の見直しをしたい）**２．生産性向上・業務効率化の支援**（例：請求書発行や日報作成等をデジタル化し、事務作業負担を減らしたい）**３．収益性・資金繰り改善の支援**（例：物価高騰や人件費上昇に対応できるよう、資金を確保したい）**４．営業力強化・マーケティング支援**（例：荷主と適正運賃を交渉できるようになりたい）**５．人材採用・定着支援**（例：ドライバーが不足しているので採用を強化したい）**６．事業承継支援**（例：事業を引き継いでくれる後継者を探したい）**７．その他（上記に当てはまらない場合は、以下にご記入ください）**【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| **(2)** **貴社の経営上重要度の高い内容や緊急性のある問題について、優先度の高いものから3点を下記に記入してください。****課題1：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（選択した項目：　　）****課題2：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（選択した項目：　　）****課題3：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（選択した項目：　　）** |

1. **中小企業診断士の派遣時期について**

|  |
| --- |
| 　中小企業診断士の派遣希望時期及び直近の面談可能日を下記に記入してください。 |
| 派遣希望時期 | 　　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |
| 直近1か月の面談可能日(1回約2時間) | ①　　月　　日（　　）　　　時　～　　時②　　月　　日（　　）　　　時　～　　時③　　月　　日（　　）　　　時　～　　時 |

**【裏面記載例】**

（別紙）

1. **現在抱えている課題等について**

|  |
| --- |
| 現在、貴社が抱えている課題の中で、中小企業診断士に相談し、解決したいと考えている内容について、下記(1)の項目に○印（複数可）を付けてください。また、できるだけ早く解決をしたい内容について、優先順位の高いものから3項目を(2)に記入してください。 |
| **(1)選択項目****１．２０２４年問題への対応**（例：時間外労働が規制されたことに対する労務管理体制等の見直しをしたい）**２．生産性向上・業務効率化の支援**（例：請求書発行や日報作成等をデジタル化し、事務作業負担を減らしたい）**３．収益性・資金繰り改善の支援**（例：物価高騰や人件費上昇に対応できるよう、資金を確保したい）**４．営業力強化・マーケティング支援**（例：荷主と適正運賃を交渉できるようになりたい）**５．人材採用・定着支援**（例：ドライバーが不足しているので採用を強化したい）**６．事業承継支援**（例：事業を引き継いでくれる後継者を探したい）**７．その他（上記に当てはまらない場合は、以下にご記入ください）**【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| **(2)** **貴社の経営上重要度の高い内容や緊急性のある問題について、優先度の高いものから3点を下記に記入してください。****課題1：現在の運送費用に関する現状把握ができていない　（選択した項目：4　）**物価高騰に合わせて荷主と運賃交渉をしたいが、自社の現状把握ができていない（1回の輸送にどれだけの費用がかかるか等の原価資料がない）ため、どのように算出したらよいか等アドバイスが欲しい。**課題2：ドライバーの高齢化による人材不足　　　　　　　（選択した項目：5　）**自社のドライバーが高齢化しており、新しいドライバーを確保したいが、募集をかけてもなかなか集まらないため、どのように募集したらよいかアイディアが欲しい。**課題3：残業時間の管理ができていない　　　　　　　　　（選択した項目：1　）**勤怠管理をタイムカードで実施しているため、管理者の気づかないうちに規制値をオーバーする可能性がある。それを未然に防ぐためにもシステムを導入したいが、どんなシステムがよいか、アドバイスが欲しい。 |

1. **中小企業診断士の派遣時期について**

|  |
| --- |
| 　中小企業診断士との面談が可能な時期等を下記に記入してください。 |
| 面談可能時期 | 　令和7年9月16日　～　令和8年1月30日 |
| 直近1か月の面談可能日(1回約2時間) | ①　9月16日（火）　　10時　～　12時面談は1回2時間程度です。最初の面談候補日として、面談可能時期以降の日付から、候補日を3日あげてください。②　9月22日（月）　　13時　～　15時③　9月29日（月）　　 9時　～　11時 |